

< チャ栽培における防除技術 >

シ 顆粒病ウイルス製剤によるチャハマキ・チャノコカクモンハマキの防除法

この顆粒病ウイルス製剤（商品名 ハマキ天敵）はリンゴコカクモンハマキ顆粒病ウイルスとチャハマキ顆粒病ウイルスの2種の顆粒病ウイルスを有効成分とし、リンゴコカクモンハマキ顆粒病ウイルスはチャノコカクモンハマキ幼虫に、チャハマキ顆粒病ウイルスはチャハマキ幼虫に対してそれぞれ選択的に感染し、ウイルス病を引き起こす。ウイルスが感染した幼虫は終齢期に発病し、蛹化前に死亡する。死亡虫から出たウイルスが次世代に伝搬し、次世代以降の発生を徐々に低下させる。

薬剤の特徴及び具体的な使用方法は、販売会社のホームページ（https://arystalifescience.jp/catalog/p_hamakitenteki.php）を参照する。